

研修医だより

● 2年間を振り返って 2022.04.30 ▶ 研修医 2年目 K.N

こんにちは。2021年度で初期臨床研修を終えたK.Nです。まず、北見日赤に来て2年間沢山の経験や症例に携わせていただき全ての先生方を初め、コメディカルスタッフ、事務の方には感謝してもしきれません。ありがとうございました。

オホーツクを旅行してみたいという淡い気持ちもありマッチングした北見日赤ですが、職員の方が気持ちよく挨拶してくれること、コメディカルの方が優しく接してくれること、カルテが研修医室にたくさんあって患者さんを逐一確認することができること・研修医で切磋琢磨しあえること、先生方の他科紹介に垣根がないこと、学びたいことを述べると優先させていただけること、ローテーションの変更を自由にさせてもらえること（沢山変えてすみませんでした）、



三次救急で症例が幅広いこと、明るく気持ちよく働いているドクターが多いこと、などなど、、
 たくさんのことを教えていただき、たくさんのことを学ばせていただきました。中でも1番北見にきてよかったなと思ったことは色んな尊敬する医者の方の姿をみることができたことです。

フットワークが軽すぎる救急の先生、化学療法の最新の情報を取り入れよりよい治療に全力をそぞぐ先生、沢山の患者をさばく鉄壁な女医の先生、ICが患者目線で非常にわかりやすい先生、メモにわざわざ書いて、研修医を含めた後輩に教えている先生、外科手術を含めた手技を曖昧でなくきちんと言葉で置き換えて説明する先生、自分の中で完璧にこなすというのを徹底している先生、、



書ききれませんが自分もこんな人になりたいなと思う先生が沢山いらっしゃいました。

北見に来て、オホーツクも旅行し沢山大自然に触れることができました。ヒグマ、イルカ、シャチ、流氷、ワシを見てリフレッシュすることができました。

結果紆余曲折の末、外科医の道を選びました。紆余曲折をしてしまうほど色々な科が面白いと思ってしまう病院が北見日赤だと思っています。

偏に職員の皆様のおかげです。

本当にありがとうございました。

Congratulations on completing!

